

番号	2-1-2		表題	葛西水再生センターにおける砂ろ過設備の運用の最適化 ～切電(きるでん)PTの取組～		
内 容	<p>1 取組経緯</p> <p>葛西水再生センターでは、独自の取組として「切電 PT」を立ち上げ、消費電力量と温室効果ガスの削減に取り組んでいる。</p> <p>リスク分析から、砂ろ過設備洗浄運転の効率化を提案し実運用してきたが、池ごとの洗浄周期にばらつきがあり異常等が発生した。</p> <p>これまでの維持管理を見直すとともに、より最適な運用（異常・故障リスクを低減しつつ節電効果を得る）を目指し、更なる検証を行った。</p> <p>2 取組内容</p> <p>(1) 洗浄周期ごとのデータ収集。また、過去データとの比較。</p> <p>(2) 洗浄周期ごとのリスク（故障の種類と頻度）の確認。</p> <p>3 取組結果</p> <p>洗浄周期ごと（毎週、隔週）に調圧水槽水位、処理水量、ろ過水濁度のデータを収集し、ろ材の目詰まり傾向や故障頻度を比較検討した結果、「ろ抗モード+週1回手動洗浄」の運用を行うことで異常・故障を発生させることなく、消費電力量をひと月当たり6,848kWh削減することができた。</p>					
キーワード	切電 PT、砂ろ過設備、洗浄運転、ろ抗モード					
処理区名	葛西処理区	位置区分	水再生センター			
職種区分	設備	施策区分	温室効果ガス削減対策、効率化			
状態区分	調査 研究、維持管理		新規性			
実施年度	令和5年度		全体期間	令和4年度～令和6年度		
担当部署	東部第二下水道事務所 葛西水再生センター 設備管理担当					
発表履歴	局内	令和6年度 下水道設備研究発表会				
	局外					
調査方法	直営調査					
関連情報						